

毎年恒例となりました『わが町手作り成人式』。8月から実行委員として力を注いでくれた実行委員会のメンバーに成人式を終えての感想をお聞きしました。

成人式を終えて

成人式実行委員会



Q…自分たちが企画した成人式は、どうでしたか？

亀田…最初は分からないことばかりだったけど、実際に成人式を迎えて、みんなが楽しんでくれてよかったです。

井上…みんなのお陰で大きなトラブルもなく進行できて良かったです。

山口…みんな楽しんでくれて自分も楽しかったです。

Q…実行委員として活動してみて、どうでしたか？

廣田…今、地元にはないので、実行委員会には1回しか出られなかったけど、まわりのみんなに助けられました。

池田…僕も途中から実行委員会に出られなくなって迷惑をかけてしまったけど、ほかのみんなが協力して進めてくれたのでありがたかったです。

嶋市…成人式という特別な式典で冊子の表紙を描かせてもらって光栄です。

河野…自分だけではなく、多くの人のために活動できて良かったです。

土井…企画や準備など、大変なところも含めて良い経験になりました。

Q…式や記念行事の中で、印象に残ったことはありますか？

森川…懐かしい友達とたくさん話せてよかったです。

廣田…スライドショーが懐かしかった！

大浴…中学当時の先生のお話も面白かったです。

石井…先生方にはなかなか会えないので、お話しできて良かったです。

Q…成人を迎えて、これからの夢や抱負を聞かせて下さい。

亀田…責任感のある立派な看護師になりたいです。

河野…一社会人として自覚と責任を持ち、人のために頑張れる人になりたいです。

石井…山口県の教員採用に受かるよう頑張ります。

廣田…地元に戻って看護師として働きたいです。

土井…感謝の気持ちを忘れないよう、一日一日を大切に過ごしたいです。

大浴…ビッグになれるように頑張ります。

森川…自立して立派な大人になりたいです。

池田…お客様に安心していただけるような自動車整備士になります。

井上…希望する職種に就けるよう、あと2年勉強に励みます。

山口…常に目標を高く持って、貪欲に頑張りたいです。

◇成人式実行委員会

実行委員長 亀田 耕平

実行委員 河野 星希 廣田 夏海

池田 直弘 石井 茜音

井上 匡人 大浴 紗那

岡本 大志 嶋市 茜

土井 彩音 森川 愛加

山口 流星

私たちと人権シリーズ No.130

みんなちがって みんないい
みんなおなじで みんないい

田布施町立田布施中学校長

鳥枝 浩二

『みんなちがって みんないい』は、童謡詩人の金子みすゞさんの『私と小鳥と鈴と』の詩の一節にある言葉です。人それぞれによさや持ち味は異なり、お互いを認め合い、思いやる気持ちが大切であるという意味で、学校教育に限らず、家庭教育や社会教育・生涯学習の中でよく引用されます。また、この言葉には、一人ひとりがかけがえない大切な存在であり、それぞれに輝いていきたいとの願いが込められているようにも感じます。1つの基準で全ての価値を決めてしまいがちな現代において、この言葉は私たちの心に優しく響きます。



また、この平成の時代には『世界に一つだけの花』の楽曲が大ヒットしました。この歌詞にうたわれた『ナンバーワンよりオンリーワン』というフレーズには、一人ひとりかけがえのない唯一無二の存在であるというメッセージが込められており、多くの人の心をとらえました。社会で一番になることだけを目指す時代から、それぞれがそれぞれの特性を生かして、いろいろな花を咲かせることができる生き方が求められる時代になってきたのだと感じます。

一方で、個性を尊重しようとするあまり、社会や集団の中で大切にしなければならぬことが見失われたり、疎かになったりしてはなりません。

学校では、すべての子どもたちが基本的な生活習慣や確かな学力を身につけ、集団で生活する上でのルールやマナーを守ることなどは、『みんなおなじ』でなければなりません。

個人と集団の望ましい関係を築いていくために、多様な価値観を認め合いながら、他者と協調して活動することのできる子どもを育てていくことがこれらの課題といえます。

祝 田布施町成人式



成人おめでとうございます！

大変なこと、たくさんあると
思いますが頑張りましょう

今出来ることを精一杯頑張る

願いがあがるなら努力すべき

病気をしないようにしよう

まだ人生は長いので
これからが勝負！

一日一日を一生懸命

健康第一

自分の夢をきちんと叶えること！

人生一度きり!!後悔しない人生を！

(茶話会冊子より抜粋)